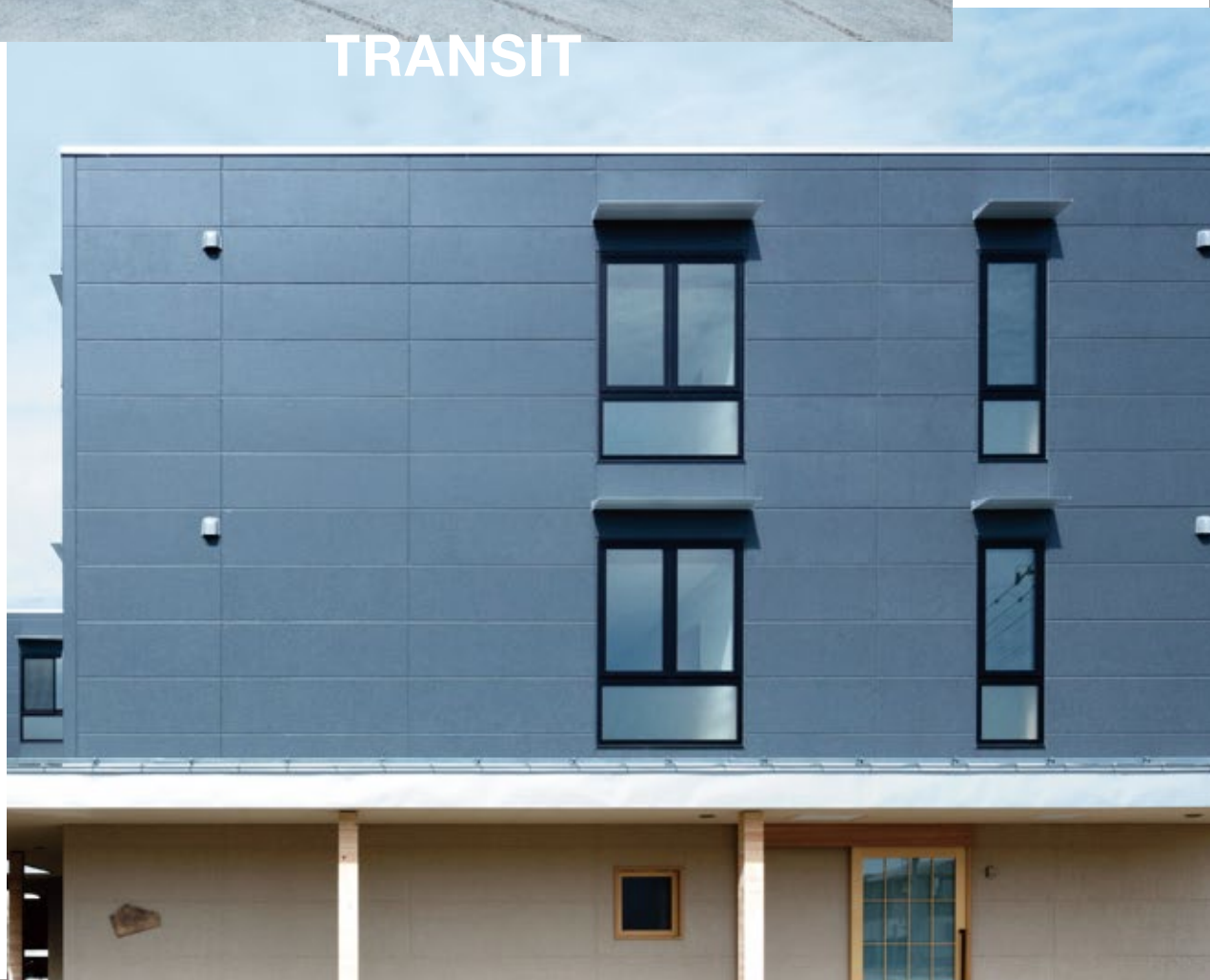




TRANSIT



ABOUT

「TRANSIT」は、宮城県仙台市にある建築・設計会社です。

「TRANSIT」という言葉には、"変遷・移り変わり・運ぶ"

といった意味合いがあります。

時代の流れによって移り変わっていく"暮らし"の本質を捉えつつ、

様々な視点から、皆様のイメージをかたちにしていきます。

MISSION

"ひとりの夢・みんなの夢"を創造します。

"人と人がつながる日常"を創造します。

"幸せが共有できる空間"を創造します。

CONTENTS

01

H-house

02

E-factory

03

G-shop

04

K-office

05

アンダンチ

06

アンダンチレジデンス

07

HOCカンタキ

08

アスノバ

09

寝かせ玄米店いろは・アンダンチ保育園

10

アンダンチ だいふく / ごまぞうの家

11

C-studio

12

生活期リハビリ ラヴィ富沢

13

荒井放課後等デイサービス アスノバ

14

T-house

15

C-BAR

16

K-kindergarten

17

K-center

18

T-residence

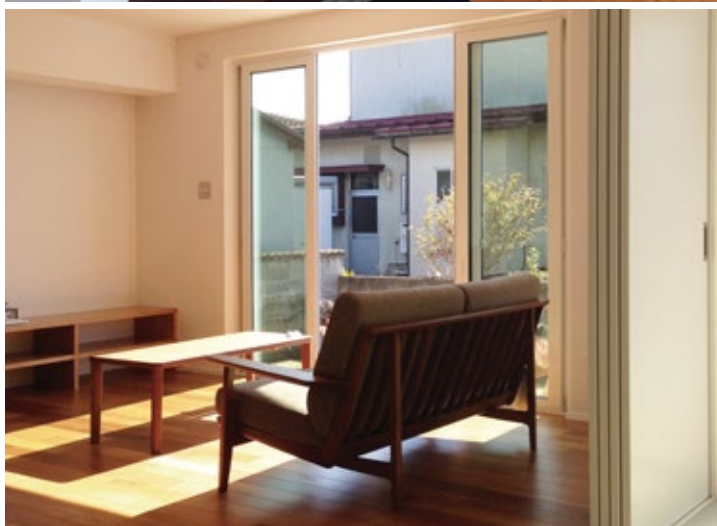
01 H-house

夫婦と子供が住もう住宅である。

無機質な外観に木のぬくもりが際立つ住まいである。内装は、各所木目を生かす、シンプルな白い壁面と天井の仕上がり。天井まである建具の開放感、キッチンから日常家事スペース全てを見渡せる広がりのある空間配置としている。また、要望を叶え最大限収納を確保できるよう、随所に収納をちりばめた構成でもある。







02 E-factory

ガス貯蔵併設充填工場施設であり、メインとして、プラットフォーム状に形成された、
ガス貯蔵庫、それに付随する充填所と多量なガス貯蔵に対応する、ガスタンクからなる建物である。





E-factory

E-factory



03 G-shop

不動産業を営む店舗事務所のテナント改修工事である。

間仕切り壁を取り払い、前面ガラス張りの仕様へ改修し、企業カラーである色を一部配色した内装仕上げとすることで、店舗の視認性を向上させ、企業イメージを外部に伝えることを意図した。



構造：テナントSRC造2F部
面積：88.10㎡のうち41.62㎡
用途：店舗
内容：(改修)設計・施工





05 アンダンチ

仙台市内被災地、敷地約 1,000 坪における複合型の福祉施設。

建物の中で完結し、その中で暮らすことが常識とされてきた高齢者向けの福祉・介護施設。

その介護の常識を変えようと、施設の敷地をひとつの「街」として地域に開放し、サービス付き高齢者向け住宅、看護小規模多機能型居宅介護事業所、保育園、障害者就労施設、レストラン、駄菓子屋などを併設したものになる。

それぞれ独立しているが、素材感、外観、風合い、そして外構造園によって、より繋がり合い、連続した施設群を作ることができた。



用途：地域開放型高齢者複合施設

規模：3,306㎡

内容：(新築)設計



アムダンチ

アムダンチ



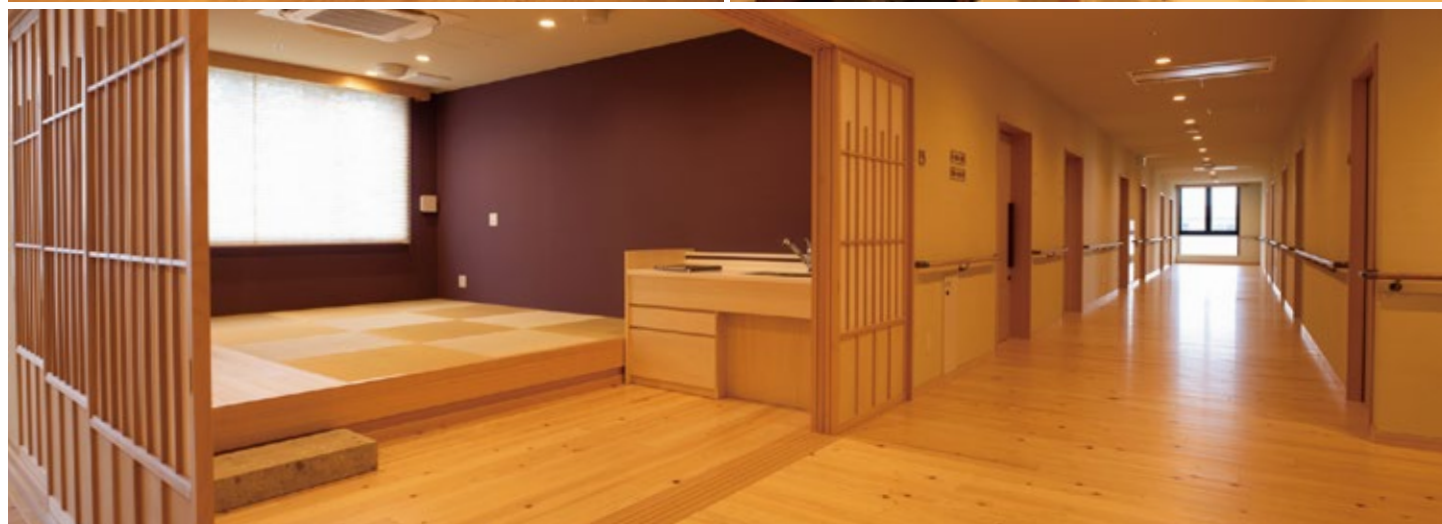
06 アンダンチ レジデンス

アンダンチ施設内メインとなるサービス付高齢者住宅。

床には、厚さ 30 mm～15 mmのひのきフローリングを各階敷き詰め、

壁面は、木質と調和する砂質塗壁を採用した。また、共有部における空間の確保と細部の密度を濃くすることにより、利用者が個室に閉じこまらず、共有部に自然と導かれる施設となることを期待した。木もぬくもり・温かみを日常に感じ、利用者にとってどこことなく懐かしい空間をつくることに注力した建物である。





07 HOCカンタキ

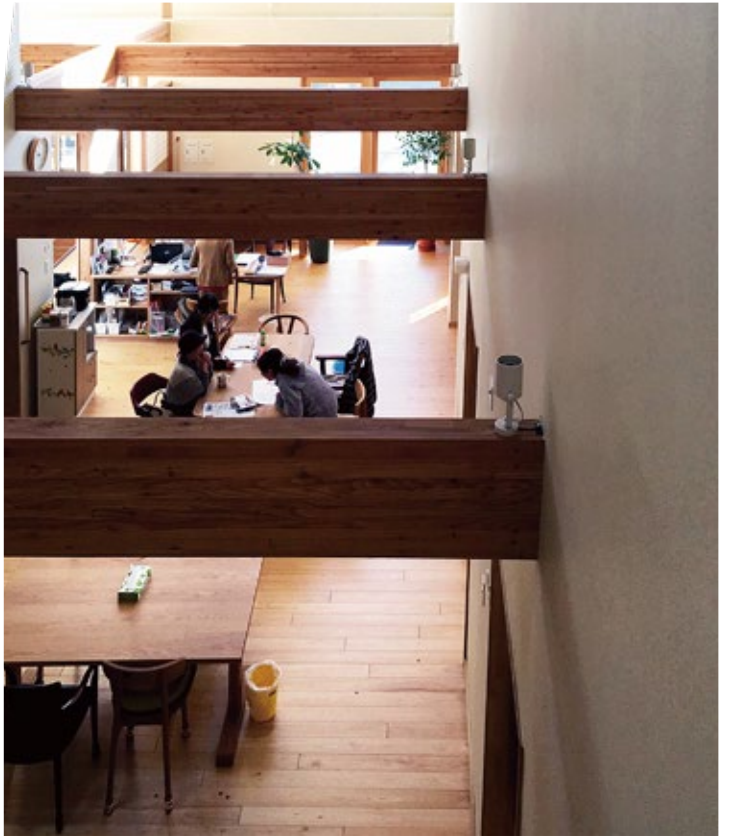
アンダンチ施設内にある看護小規模多機能型居住介護施設になる。

1Fは共有部を囲むかたちで、利用者個室、水廻りを配置し、共有部を憩いの場として機能させている。また、共有部は吹き抜けとし、天井にトップライトを設けることにより、自然光を取り入れた開放感のある空間をつくりだしている。2Fはそれらを見渡すよう、事務機能が配置されており、利用者への適度な安心感を作り出す距離感としている。

外観はリズミカルな木質外壁と表情のある砂質状の素材により、緑の多い外構造園に調和するよう考慮した。



構造：木造2F建て
面積：397.30㎡
用途：看護小規模多機能型居宅介護施設
内容：（新築）設計



08 アスノバ

アンダンチ施設内、就労支援施設である。

木質でつくられ、ダイナミックな屋根を有する建物である。1Fは図書スペース、小売スペース、時間貸スペースとして、利用できるよう、空間に自由度を持たせた。また、大きく張り出した軒は、限られた空間を屋外にも広げ利用することを可能にする。2Fは高天井とすることで、解放感を生み出し、床材に足場板を利用することで、作業場としてスタジオ感を醸し出す、味のある、就労支援施設をつくることができた。内装に自然素材壁紙の素地を採用している為、塗装・塗替えも作業の一つになりえるものと考えた。





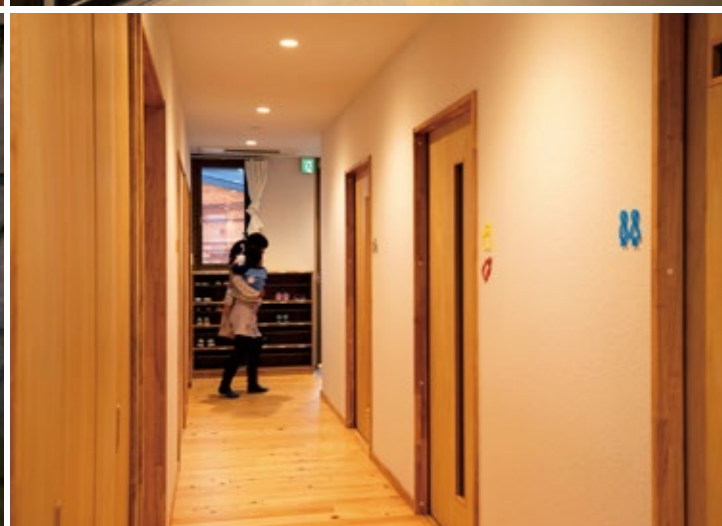
09 寝かせ玄米店いろは・アンダンチ 保育園

アンダンチ施設内、2F 建て複合施設になる。

1F は、宮城県仙台出発店となる、寝かせ玄米店 いろは 飲食店舗であり、外部の一般客を引き入れつつ、施設内給食施設としての機能を併せ持つ。2F は、施設内従業員周辺協力企業による企業主導型保育施設となっており、活用度が大きい広いバルコニー、遊具としても利用できる避難すべり台を有していることが特徴である。共に、木質化を計り、特に 1F は、本店のもつ風合いやコンセプトを継承しつつ、アンダンチ施設全体が持つ良さを織り交ぜることができた。外観は、施設内他の建物と調和、統一を持たせるよう、木外壁と砂質壁の構成となっている。



構造：木造2F建て
面積：340.63㎡
用途：飲食店・保育園
内容：(新築)設計



10 アンダンチ だいふく / ごまぞうの家

アンダンチ施設内で飼育しているヤギ小屋である。

触れ合いを主旨とし、施設のアイコンとして共同飼育している。メンテナンス、施設・外構に馴染むよう自然素材で構成し、学生と共にワークショップを行い作り上げた。

ヤギの特性を考慮し、ヤギが小屋屋根に登れる形状とし、運が良ければ屋根の上に上がるヤギを観察することができる。



構造：木造1F建て
面積：8.28㎡
用途：ヤギ畜舎
内容：(新築)設計・施工

11 C-studio

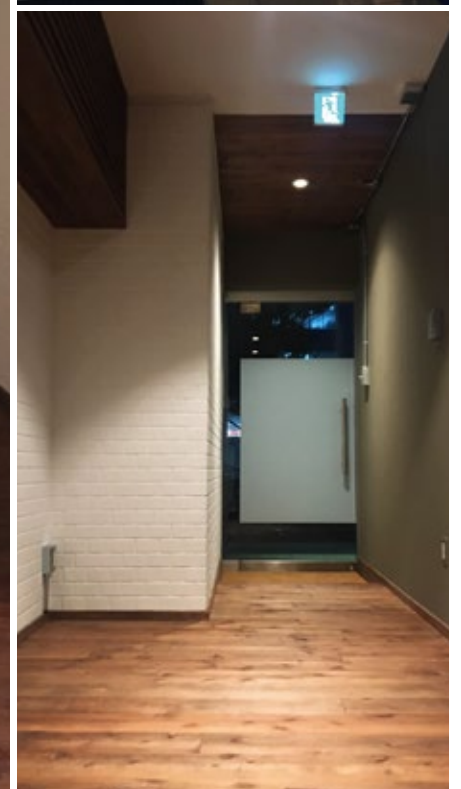
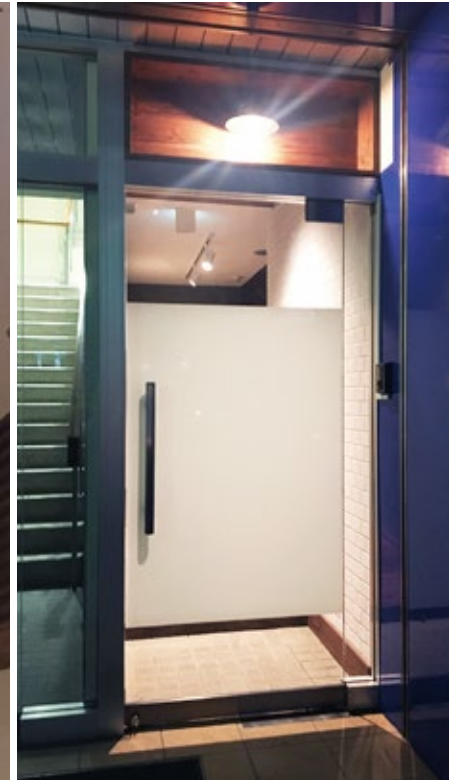
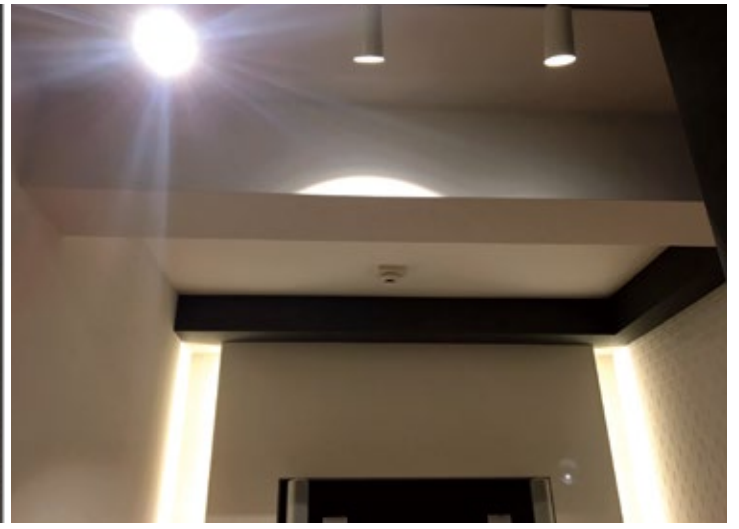
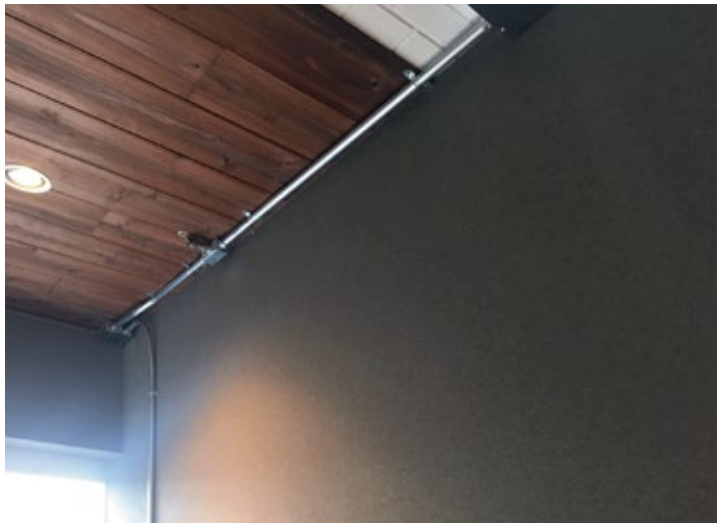
仙台市内におけるテナントビル内、映像編集スタジオへの改修工事。

平面面積は小さいものの、施主の要望を取り込みと必要機能を最小限備えたものである。

床は、本来屋根の野地板として使用される材料を、下地と合わせ、塗装を施すことにより、コストを抑え、かつ、スタジオ感漂う雰囲気を作り出した。

また、配管むき出しのコンセント、スイッチにすることにより、改修時に起こる施工難と共に、よりスタジオ感を演出することができた。





12 生活期リハビリ ラヴィ富沢

既存テナント改修による通所介護施設になる。

受付及び事務機能を持つスペースを核として、中心部に備え、そこから四方に共有部、専有部、水廻りを配置した。それにより、利用者の所在確認、安心感をつくることを意図し、既存改修における制約の中、高率的に必要な機能を配置することができた。

内装においては、まず利用勝手を重視し、強度のある素材とし、施設として明るくスタイリッシュな色味を持つバランスとした。



構造：テナントS造1F部

面積：124.14㎡

用途：通所介護施設

内容：(改修)設計・施工

13 荒井放課後等デイサービス アスノバ

新興地区における、放課後等デイサービス施設のテナント改修になる。

障害児の学童保育施設であり、既存の水廻りを生かしつつ、必要機能を配置している。

それは、それぞれ大小のボリュームにより構成され、各利用者の個性や、多種多用途性を表現している。

また、全体を常に見渡せ、相互の安全を確保できるよう、死角をつくらないオープンカウンターの形状とし、職員事務スペースを室中心とすることで、利用者は広々とした空間で自由に遊びまわることができる。



構造：テナントS造1F

面積：99.9㎡

用途：障害児学童保育施設

内容：(改修)設計・施工



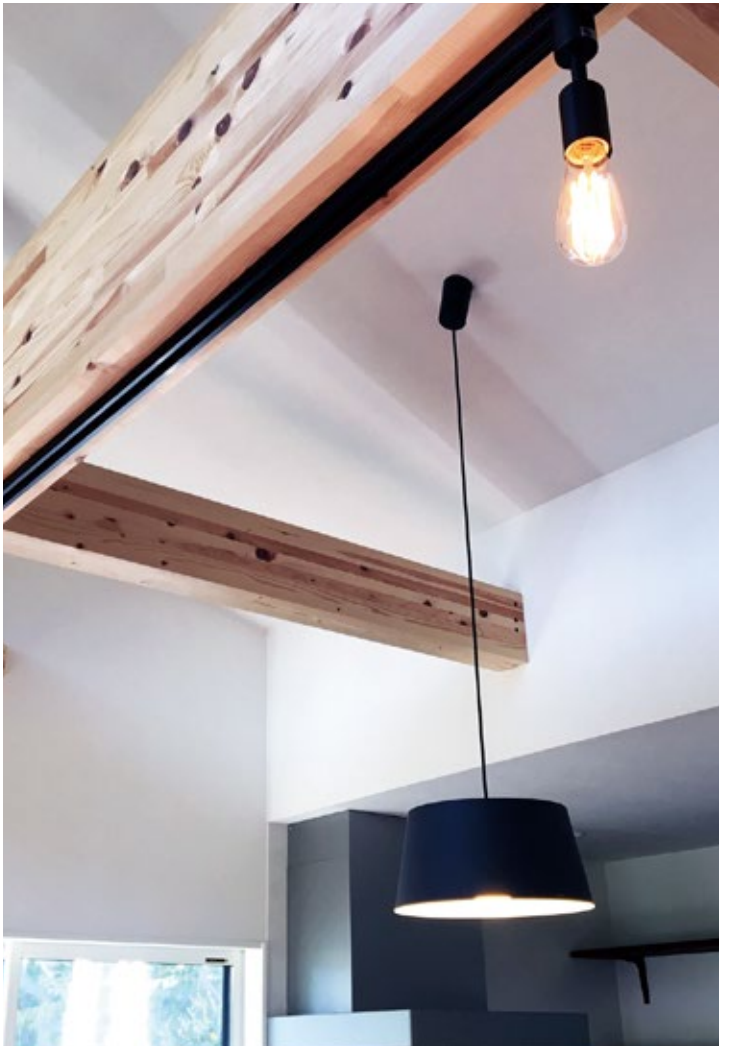
14 T-house

実家帰郷に伴う、夫婦と子供の平屋建て住宅である。

実家が建つ、敷地は広大であり、同一敷地内に計画し建築したものである。従来における核家族の住宅は、2階建てが主流であり、今回平屋建てとすることは、夫婦の高齢化、子供の巣立ち等による、変化に適合対応するものである。共用部となるリビング、キッチン幅広く設け、専用部となる各部屋は収納を持たず、共用化された集合収納スペースを設けることで最小限としている。また、子供部屋は、仕切ることを想定し、幼少期は共用部屋としている。



構造：木造1F建て
面積：83.63㎡
用途：戸建住宅
内容：(新築)設計・施工



15 C-BAR 進行中

仙台市街地において歴史がある仙台朝市内、地下街に位置する大衆酒場（パブ）への内装改修である。外観も含め、細部にわたり装飾を施し、異国感を演出した計画であり、男女問わず、お酒を交え、集える場所を創出することを目的としている。

構造：テナント SRC 造 B1F 部
面積：56.47㎡
用途：店舗
内容：（改修）設計・施工

16 K-kindergarten 進行中

県北に位置する歴史ある幼稚園の改修と新設の計画である。少子化が進む中、従来の施設の設備形態では対応しきれない現状を改善し、必要機能を付け加えることで、新しい仕組みを持つ複合的な改修計画である。また、それは既存のいいところを残しつつ、前衛的で木の温もりと、ノスタルジックを併せ持つ内容のものである

構造：S 造 1F 建て
面積：917.43㎡
用途：幼稚園・
給食センター・食堂
内容：（改修）設計

17 K-center 進行中

前項隣接する敷地に計画する職員居住寮の新設工事である。外国人職員の居住、遠方者職員の居住を対象とした建物になる。それは、過疎化する地域に居住を生み出し、時代に呼応し、幼稚園に新しい取り組みを発展させるものである。

構造：木造 2F 建て
面積：244.88㎡
用途：幼稚園付属施設
内容：（新築）設計

18 T-residence 進行中

大学が隣接する仙台中心部における、学生、単身者向け共同住宅の計画である。無機質なコンクリート打ち放しに、塗装を施し、スタイリッシュな外観を計画している。また、限られた各住戸スペース内、各機能が最小に配置され、特有の専有感をつくり出す空間づくりとしている。

構造：RC 造 4F 建て
面積：624.79㎡
用途：共同住宅
内容：（新築）設計



TRANSIT

CALL

TEL : 022-762-5956

FAX : 022-762-5964

E-MAIL

m_kudo@transit-inc.jp

ADDRESS

所在地 : 983-0012

宮城県仙台市宮城野区出花3丁目26-1-102

事業所 : 983-0012

宮城県仙台市宮城野区出花2丁目9-17B103

OPEN

8:30-18:00

HOLIDAY

土曜日・日曜日・祝日

DETAIL

登録 : 一級建築士事務所 宮城県知事登録 第18310301号

営業種目 : 内装設計、施工、リフォーム、リノベーション、まちづくり、
インテリアコーディネート、ランドスケープ、住に関わる一切の事項、
コミュニティスペースの企画運営

主要取引先 : 法人・個人・不動産

取引銀行 : 仙台銀行・七十七銀行・杜の都信用金庫